

# 南部片富士湖だより

No. 61 平成23年 6月29日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

## 外来魚捕獲試験を実施しています

四十四田ダムでは、昨年度に引き続き5月から7月にかけて外来魚の捕獲試験を行っています。この捕獲試験は、外来魚(主にオオクチバス)の生息状況や、在来魚への影響を確認することを目的としています。

この時期、オオクチバスは産卵するために浅瀬に集まる習性があると言われています。そのため、ダムの水位が下がる今の時期に捕獲試験を行います。

捕獲試験は昨年と同様の方法で行われています。船の先端に道具をつけて水中の魚に電気ショックをあたえます。外来魚以外の魚も一度ショック状態になりますが、外来魚のみを網ですくいます。ショックを受けた魚は、何秒後かには元のように泳ぎ出します。

捕獲試験は、現在までに2回行われ、1回目は5月31日に、2回目は6月14日に実施しました。1回目は、水位が高かったためか、あまり成果はありませんでしたが、2回目は、大きさは違いますが21匹のオオクチバスを捕獲しました。今後は、更に2回捕獲試験を行う予定ですので、四十四田ダムをご利用の際には、ご協力をお願いします。



捕獲試験中の様子



浅瀬を船で移動します



ショックを与えて浮いてきたところをすくいます



6月14日の実施結果



# ☆ ダム見学 ☆

鹿角市立 花輪北小学校

# ～ダム湖周辺の動植物～

**アズマギク** キク科:ムカシヨモギ属

6月15日に行ったダム見学には、花輪北小学校4年生28名と先生2名の合わせて30名が訪れました。

生徒達は、ものしり館内で概要説明を受け、ダム堤体内部、四十四田発電所を見学しました。熱心に説明内容のメモを取っている児童が多く、また、監査廊内では、傾斜45度の階段を駆け上がるなど、元気な様子が見られました。

タンポポトと同じくらいの花の大きさと、茎は長いものだと30cmにも伸びるそうです。

アズマギクの花の色は、淡いピンク色が多く、まれに濃いピンク色や白い花があるそうです。写真は5月中旬にダム湖周辺で撮影したもので、現在は花期が過ぎたようです。



ダム堤体内部の説明を熱心に聞いています



## 夜間 節電のため消灯中です。注意して通行してください

先月号（No.60）でお知らせしたとおり、現在、電力不足のため夜間はダム上部通路の照明を消しています。上部通路には、写真①のような設置物があり危険防止のため周囲にカラーコーン（紅白シマシマ）を置いてあります。このカラーコーンは夜になると光を発して存在を知らせています。

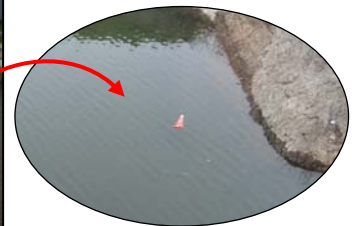
今月中旬には、このカラーコーンが投げ捨てられているのが発見されました。通行者の衝突事故や、ダム設備の故障にもつながりますので、投げ捨てないようお願いいたします。



夜間は、赤い部分の照明を消しています



写真①



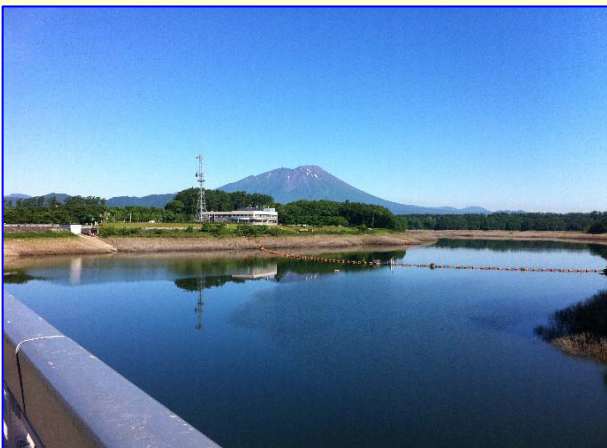
湖に捨てられていました

## 編集後記

今年も梅雨入りが、とうとう21日に発表されました。昨年より5日遅いと気象庁の発表がありました。

湿度が多く、洗濯物も乾かないので苦手なこの時期ですが、日本の四季を感じるため、農作物などには必要な現象なのでしょう。

梅雨は苦手ですが、夜の雨は個人的には歓迎です。雨が降ると気温が下がり涼しくなります。また、雨音が子守歌に聞こえたりします。家の屋根や壁に雨が当たる音は、色々な雑音を消して自分だけの空間になります。それでも、梅雨時期は湿度が高くジメジメ感がイッパイなのは十数年？生きてきても慣れることはありません。（福）



H23.6.16 午前7時半頃撮影